佐賀労働局長が
安全パトロールを実施しました

全国安全週間中の７月５日に、重河局長が工場のパトロールを行いました。

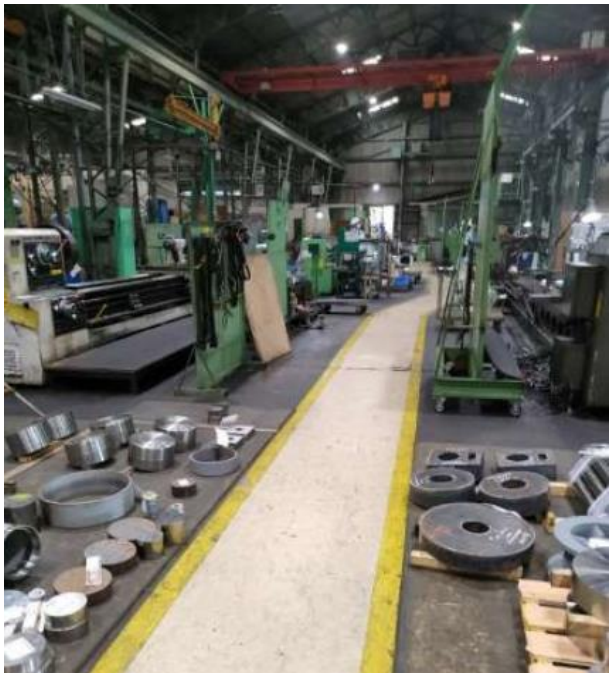
重河局長による冒頭挨拶

【パトロール先】
（株）ミゾタ　製造本部（佐賀市）

【主な業務】
ポンプ・水門などの製造

製造本部長から説明を
受ける重河局長

製造現場では、**機械災害、クレーン災害、行動災害（転倒・腰痛災害など）、熱中症災害など、様々な危険有害リスク**があります



労働災害防止の**取組状況について点検・確認**を行いました

また、労働災害が増加している**行動災害への対応**や、日々変化する現場にあった**リスク除去対策など**について、**呼びかけ**を行いました

安全標語の掲示

「手袋使用禁止」の注意喚起

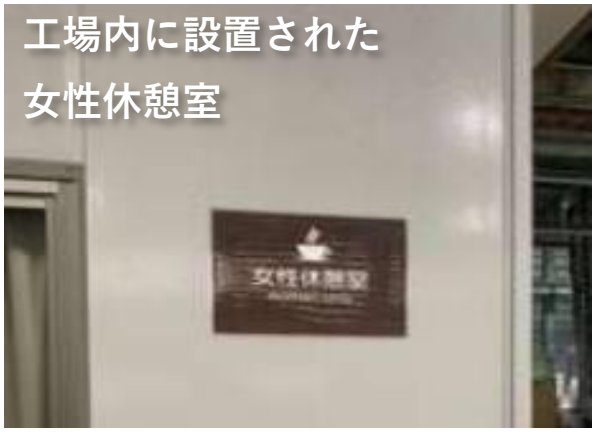
【健康安全課長所見】

・全体的に整理・整頓・清掃が行き届いている

・防じんマスクの着用、手袋禁止、立入禁止、通行注意など随所に各種掲示・表示が施されている

・安全標語の募集・選定・掲示・唱和など労働者の安全意識を高揚させる取組を積極的に行っている

・熱中症対策として随所にスポットクーラーを設置したり、空調服を全員に配布していた



工場内に設置された女性休憩室

・工場内に女性専用休憩室を設置されており、このような女性の活躍の場を広げる　取組が、県内の企業へ広がることを期待したい

佐賀労働局長講評（要旨）

労働災害防止の取り組みについては、
日々のパトロールを契機に、
一層の安全安心な作業環境の維持と
適切な作業管理に引き続き
努めていただきますようお願いします

厚生労働省
佐賀労働局

労働基準部健康安全課